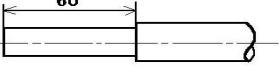
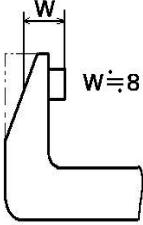
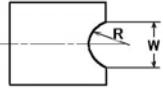
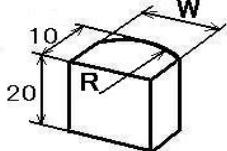


第47回技能五輪全国大会

『抜き型』職種 仕上げ加工用 持参工具等一覧表

区分	品 名	寸 法 及 び 規 格	数 量	備 考
工 具 類	鉄工やすり	角形、平形、半丸形、丸形、三角形 荒目、中目、細目、油目	適宜	やすりは加工したものを使用してもよい。
	組やすり	5本組、8本組、10本組、12本組	適宜	
	パラレル	13×17×45, 25×50×100	2組	ダイ・パンチ間隔合わせ用各1
	けがき針		1	特殊な加工のないもの
	センタポンチ		1	
	コンパス		1	
	油砥石		適宜	かえり取り用、特殊な加工のないもの
	ハンマ	JIS呼び番号 1/2, 3/4, または 1程度	1	
	木ハンマ		1	プラスチックまたは無反動ハンマでも可
	横万力	口金の幅 125~160mm	1	*バイス上面より突き出し量は20ミリ以下(安全面) *形状は特殊なものでなく、既製品の高さのみ延長した形状であること。(一般的な六面体) *取付けは、左側作業台は左、右側作業台は右とし、ヤスリ作業時に足が作業エリアから出ない位置とする。
	ボール盤用バイス	口径75~150mm、開口部120mm程度	1	会場備付けも使用可
	打抜きたがね		適宜	
	ハンドル	タップ用、リーマ用	各1	
	タップ	M6	3	
	リーマ	φ6 (H6用)	3	平行ピンに合うもの
	ドリル	φ13以下 (φ6.5を含むこと)	適宜	面取りカッターの使用可
	ハクソーフレーム		2	
	のこ刃		若干	加工してもよい
	六角ボルトハンドル	M6用	1	
	ブロック	6×9×60mm、13×17×60mm	各1	当てすり及び測定用当て金として使用のこと
	Vブロック		1	図示の寸法程度のもの
	V溝付枠形ブロック	1辺 100~150mm程度	1	特殊な加工のないこと
	平行クランプ	開口部 0~60mm, 0~100mm 程度	各1組	コの字形状補助具使用可
	銅棒 (丸/角棒)	長さ100mm 以下、断面形状は丸または角	適宜	黄銅、木片、プラスチックでも可
	組合せ調整用木片		適宜	てこ用

公表

区分	品 名	寸法及び規格	数量	備 考
工具類	ピン抜き棒	 φ 5.5 × 60	1	
	ワイヤーブラシ		1	
	スコヤ	大、小	各 1	特殊な加工のないもの
	圧入用叩き定盤 (台付き)	500 × 500 × 高さ 900 mm 以下	1	安全作業に支障をきたさないこと
測定工具類	ハイトゲージ	1 / 50 目盛、150 ~ 300 mm	1	テコ式インジケータ可、デジタル式は不可
	マイクロメータ	1 / 100 目盛 0 ~ 25 mm, 25 ~ 50 mm 50 ~ 75 mm, 75 ~ 100 mm 100 ~ 125 mm (調整用ブロックゲージを用意すること。)	各 1	デジタル式は不可。狭い場所でも測定できるようにフレームの先端を下図のように加工してもよい。 
	デプスマイクロメータ	1 / 100 目盛 0 ~ 25 mm	1	
	ノギス	1 / 20 目盛、150 または 200 mm	1	デジタル目盛りも可
	スケール	150 mm	1	
	テコ式インジケータ	1 / 100 目盛	2	但し、1 個のインジケータは予備用とする。
	コンパレータースタンド		1	
	シックネステープ	0.01 ~ 0.1	適宜	材質任意、テープ保持具可
	特殊ゲージ	図に示す形状で R13及びR14用の2種類 W (幅が 15 mm 以上) 	各 1	ゲージの板厚は、2 ~ 3 mm であること。
	R 部測定子	図に示す形状で R13及びR14用の2種類 W (幅 = 15 ± 0.5 mm) 	各 1	幅及び高さは図示以下であれば可
R ゲージ		R 0.75 ~ R 5	1 組	
定盤		300 × 300 mm 程度	2	
測定用平行ピン		φ 8 × 50 mm, φ 10 × 50 mm, φ 6 × 50 mm	各 1	

公表

区分	品 名	寸 法 及 び 規 格	数量	備 考
そ の 他	平行ピン	φ 6 × 20 mm	3	両端面とり (ダウエルピン)
	六角穴付ボルト	M 6 × 25 mm	4	紛失の場合は、監督からの供給を認める。頭部面の研削加工可
	切削油	油さしままたはスプレー	若干	
そ の 他	ビニールテープ		若干	
	保護めがね		2	
	はさみ		1	
	カッタナイフ		1	
	皮手袋		適宜	
	光明丹		若干	付属刷毛、代用品可
	バイス口金		若干	材質任意
	チョーク		若干	
	ウエス		若干	
	マジックインキ		若干	
	青ニススプレー		若干	
	鉛筆及び消しゴム		適宜	ボールペンでも可
	作業台清掃用刷毛		適宜	
	洗い油		若干	
	防錆油		若干	
	エアースプレー		若干	
	図面立て	A 3 (297 × 420) 用	2	バインダーも可
	手元照明		適宜	他の競技者に影響を及ぼさない程度のもの
	時計		2	ストップウォッチも可
	卓上計算機		1	プリンタ付、プログラム付、及び電源を必要とするものは不可
	踏台またはマット	マットは脇置台から20 cmまではみ出し可	1	
	作業台	W1250以下 × D1000以下 × H750mm程度 (天板厚み50~100mm)	1	*隣の作業台との間隔は50mmとする *引出し付きの場合は引出しを使用しないこと
	棚	高さ300mm以下で引出しおのないもののただし、透明なスライド式のものは可	適宜	作業台(1250×1000×750)からはみ出さないよう設置すること
	脇置台	300 × 400 高さ950mm以下	1	作業台の端にぴったり付けておくこと

(注)

1. 持参工具は本来の使用目的以外の用途に使用してはならない。
2. スコヤ、Vブロック、当てずりブロック等を比較測定に用いてはならない。
3. 環境や健康上問題のある脱脂剤(トリクレン、フロンetc)、及び潤滑剤は使用しないこと。
4. 洗い油は競技会場には準備しない。
5. 安全衛生上の保護具等は、本一覧表に記載がなくても、使用してよい。